

【HPにも掲載しておりますので、鮮明な画像もお楽しみください。】



ぎょう がく いち によ  
**行学一如**  
( 庄農通信 )

第5号 令和6年10月7日発行  
**山形県立庄内農業高等学校**  
〒999-7601  
山形県鶴岡市藤島字古楯跡 221 番地  
TEL 0235(64)2151 文責 酒井  
<http://www.shonai-ah.ed.jp>

『校訓「行学一如」の由来』

修業（実行・実践）と修学（学問・研究）は一体であって人格形成には学習と実践のどちらも重要であり、互いに影響し合って発展していくものだという仏教の教え。創立 100 周年を記念して制定。



**1 全職員がいつも全力で応援！！**

私は本校赴任以来ほぼ毎日嬉しい瞬間があります。ある時は保護者の方との会話。事務手続き中の方にお声がけした際、「子どもは3年生ですが先生方からいつも支えて頂いて、中学校時代以上に元気に登校してくれています。」とのこと。別の日、3年生との会話でも「進路で悩むことがあっても沢山の先生方が親身になって相談に乗ってくださいます。」と言われました。

上の写真は新人戦壮行式での2学年担任団による応援の様子。下の写真は3年生進路激励会の様子。他校に負けず愛情に溢れた学校です。



**2 地域の方に愛される学校！！**

過日、「WAKUWAKU WORK」が開催され、当日は官公庁や企業 12 団体の皆様から御指導頂き、1,2 年生達にとって有意義で楽しい時間になりました。特に、御指導頂いた方々の優しく明るい表情と、生き生きと説明される様子に感銘を受けた生徒が多く、社会に出ることへの不安が薄れ、期待の方がおおきくなった」との感想が多数寄せられました。1年生も参加でき、他校に比して在学中に二倍の学びや出会いがあることは、正に小規模校の強みです。御指導頂きました皆様、誠にありがとうございました。





### 3 活動しながら学ぶ実習の楽しさ！！

10月に入り気候もようやく落ち着き、先日は元気な園児たちが稲刈り体験にやってきました。驚いたことに鎌を使った手刈りです。でも、お兄ちゃんお姉ちゃんがいれば大丈夫。本校生も満面の笑みを浮かべ、田植え以来の再会を楽しんでいました。「何のために学ぶのか」座学だけではその理由を見失いそうになりますが、実習は自分の社会的な立ち位置や学ぶ目的を時折実感できる良い機会です。自分が役に立っていることを感じながら庄農生は日々成長しています。

### 4 加工品を味わい語り合う楽しさ！！

毎日楽しく働く筆者ですが、時々辛くなったり悲しくなったりすることがあり、たいてい食品科学科の加工実習と関りがある瞬間です。本校では何故か空腹の時に限っておいしそうな匂いがいつも漂ってくるのです。匂いを辿っていくといつも加工の実習中。食べたいと中々言い出せずに辛い思いをします。時には、担任の先生が招かれ試食させてもらっていることも。生徒達と談笑しながら食べている先生に嫉妬してしまうのは私の心が狭いからでしょうか？



### 5 社会の担い手としての在り方を学ぶ！！

過日県議会議員の方々に御来校頂き、本校生が意見交換させて頂きました。県議会の概要をご説明頂いた後、農業振興や地域活性化、本校の魅力創出など、テーマに沿ったグループ形式の話し合いです。本校生も堂々と意見を述べ、議員の皆様からも優しく丁寧に助言して頂きました。後日、感謝と激励のお手紙も頂戴し、豊かな郷土づくりに尽力されている情熱を実感した生徒たちは、大きな充実感のもと、自らも社会参画しようとする意欲を大いに高めたようです。



### 【編集者コラム】・・・ 伝統芸能の伝承に励む喜び ...

鶴岡市黒川地区に伝わる黒川能は 500 有余年もの間地域住民によって伝えられてきたとされています。全国的に人口減少が進み、有名なお祭りですさえ縮小廃止される中、伝承活動の支えになっているものこそ、地域や学校の維持や発展に不可欠なものだろうと考え、伝承に尽力されている方々からご教授頂きたいと庄内赴任決定以来ずっと願っていました。

そんな時、こちらも地域の方々が長く伝承されている酒田市の黒森歌舞伎の練習風景を見学させて頂くことができました。当日は、座長様から様々なことを詳しくご説明頂き、とても貴重な学びの機会になりました。

座長様は「本当は練習ではなく本番を見て欲しい」と謙遜されていたのですが、演舞場そのものや過去の演目表示、衣装や小道具一つ一つに伝統の重みを感じられ、楽器を扱う方や衣装を準備される方、演技の練習に打ち込む方の姿に私は感動しました。鋭く真剣な表情で活動されている皆さんそれぞれ生き生きされています。若いころ青年団活動を先導されていた方から以前教えて頂いた「楽しくなければ続かない、しかし、楽しいだけでは長続きしない。」という言葉がふと蘇りました。座員の方々は「楽しさ」ではなく「生きがいを実感できる喜び」を抱いておられるのではないのでしょうか。本校も先の皆様になら、喜びを実感できる学校を創ってまいります。

### 今後の予定

#### 【 10 月 】

- 17 木 収穫感謝祭
- 21 火 農ク全国大会(岩手)  
～23 木
- 24 金 進路体験講座(1年)
- 31 木 進路が ぐん (2年)  
農事視察② (1年)

#### 【 11 月 】

- 8 金 庄農祭 ～9 土
- 11 月 代休(登校不要日)
- 12 火 月曜日の授業
- 14 木 生徒会選挙告示
- 20 水 金曜日の授業
- 22 金 生徒会選挙公示
- 27 水 期末テスト～29 金